※つ朝知い つ

らはら 私皆私い早ぬ いはさは一く間間 て冷んし日かにに いたすががら時か がは、すぎていた とは、すぎていた とは、すぎていた ともに出て ともな夢を見ているときに との水の中で 中で

働

2. ※ くりかえしときには デートなときには デートな はもな 疲仕し服 れ事た るよい着 \emptyset けた れいどわ

3 遠 ※め疲静 ぐれかりはな りくる明なな夜ふけん 道 くりかえ 日をむかえるの声がする る の

※だけいい ※ くりかえしにって まだ二十歳ですものけれど私は今から幸せさがすのいたずらに時はすぎてしまったいつの間にか 私もおとなね の
た

私はしがな い田舎のうどん屋娘

1.

朝 知 は 5 早 め 間 間 にか か 時 5 は . 事 私も二十 すぎ に 出 歳 しり たの

私 5 は 61 がな が 田舎 は まるの

うどん屋娘

皆さ 見 7 h ると すてきな夢を き に

私は冷たい風と

るほ る の中で

数 数 幸 幸

な服も

ときに 着た は きれ

کے き に は

したいけれど

泣きた た ま (T) 休 < なる みも午 ほ 後 سل は仕 疲 事 る

私 は がな しり 田舎

うどん屋娘

皆さ h ると すてきな夢を き

冷た る ぼ いるの 風 の中で

3

静か 遠く 疲 れは **\(''** な夜ふ らく 道 行 てた る明 体を け **の** をむ 声がする よ 私 は たえ かえるの

うどん屋娘

私

は

しがな

田舎

皆さ 7 \widetilde{h} るとき すてきな夢を に

は冷た るほ る 風 の中で

数数 幸幸 **/4**

た ず 5 間 時 か 私もおとな ね

だ私 すぎ つは **今** 7 か が らま ま なだ幸 つ せたは しり二 17 さ 歳が れ す (" すも \mathcal{O}

う 私 سّل は 屋 娘 田舎

当さ hh すてきな夢を

切れるほどの水私は冷たい風と見ているときに

る \bigcirc の中で

はしがな い田舎のうどん屋娘

私

End